

HIWIN TECHNOLOGIES CORP.は「Dow Jones Best-in-Class Emerging Markets Index」の構成銘柄に選定されました

世界トップクラスのシェアを誇る直動製品の他、モーションコントロールに関わる精密機器や産業用ロボットなど幅広い製品の開発、製造、販売、メンテナンスを手掛けるハイウィン株式会社（本社：兵庫県神戸市西区、代表取締役：林育志）のグローバル本社である HIWIN TECHNOLOGIES CORP.（台湾・台中）は、S&P Global 社の「The Sustainability Yearbook 2026」への選定に続き、このたび「Dow Jones Best-in-Class Indices」の構成銘柄にも採用されました。昨年に引き続き 2 年連続の選定となります。



■HIWIN TECHNOLOGIES CORP.が DJBIC Emerging Markets Index の構成銘柄に選定

近年、企業経営において環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）を重視する ESG への取り組みが、企業価値を測る重要な指標の一つとなっています。このたび、ハイウィングループのグローバル本社である HIWIN TECHNOLOGIES CORP.（台湾・台中）は、S&P Dow Jones Indices が提供する「Dow Jones Best-in-Class Emerging Markets Index（DJBIC Emerging Markets Index）」の構成銘柄に選定されました。

DJBIC は、2025 年に従来の「Dow Jones Sustainability Indices（DJSI）」から名称変更された国際的な ESG 指数です。企業の環境・社会・ガバナンスに関する取り組みを評価し、各業界において優れた企業を構成銘柄として選定しています。

HIWIN TECHNOLOGIES CORP.は、グリーン製造と低炭素化への転換の推進、コーポレートガバナ

本件に関するお問合せ先

ハイウィン株式会社 マーケティング企画課

e-mail : kikaku@hiwin.co.jp TEL : 078-997-8827（代表）

ス体制の強化や人材育成に継続的に取り組んでいます。今回の選定はこうした取組みが評価基準に達していると共に、継続的に推進されていることが評価されたと考えています。

■グループ会社の取組み

グループ会社であるハイウィン株式会社では、ISO14064 規格に基づき排出量の可視化と削減に向けた活動や、市が推進する緑化活動への参加。その他、「S (Social)」の領域では、地域の小学生の社会科見学の受入れ、「G (Governance)」においては安全衛生委員会の運営、ハラスメント防止研修や情報セキュリティ教育の実施など、環境・社会・ガバナンスの各領域で持続可能な活動を実施しています。

今後も引き続き、社会的責任を果たす企業として、ESG 活動を継続的に行ってまいります。

【ハイウィン株式会社について】

HIWIN（ハイウィン）は台湾、台中に本社（資本金約 175 億円、従業員約 5,000 名）を置き、日本を含む世界 11 か国に子会社を展開するグローバル企業です。社名でありブランド名である HIWIN は「With us, you are a HI-tech WINner.（当社とともに、ハイテク分野の勝者になっていただきたい）」という思いが込められています。ボールねじ、リニアガイドウェイなどの直動機器を主力製品に、工作機械、自動車、半導体および半導体製造装置の世界有数メーカーへ納入実績を積み上げ、優良パートナー企業へと躍進しています。（ISO9001, ISO14001, ISO45001 認証取得）1999 年に設立された日本法人、ハイウィン株式会社は本社を兵庫県神戸市西区に構え、日本全国 10 か所に営業拠点を配置しています。豊富な製品バリエーションと世界最高クラスの生産キャパシティで、直動製品の安定供給だけでなく、あらゆる自動化ニーズに対応し次世代ものづくりを支えています。

本件に関するお問合せ先

ハイウィン株式会社 マーケティング企画課

e-mail : kikaku@hiwin.co.jp TEL : 078-997-8827（代表）